

Panasonic

HD300シリーズ設定ツール 取扱説明書

デジタルディスクレコーダー

品番 WJ-HD316Aシリーズ

このたびは、デジタルディスクレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書（PDFファイル）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

はじめに

商品概要

本書および本ソフトウェアにおいて、WJ-HD300シリーズまたはHD300シリーズとは、WJ-HD316、WJ-HD316-W、WJ-HD316R、WJ-HD316R-W、WJ-HD316A、WJ-HD316A-W、WJ-HD316A/5、WJ-HD316A-W5、WJ-HD316AR、WJ-HD316AR-Wを総称した呼び名として使用しています。

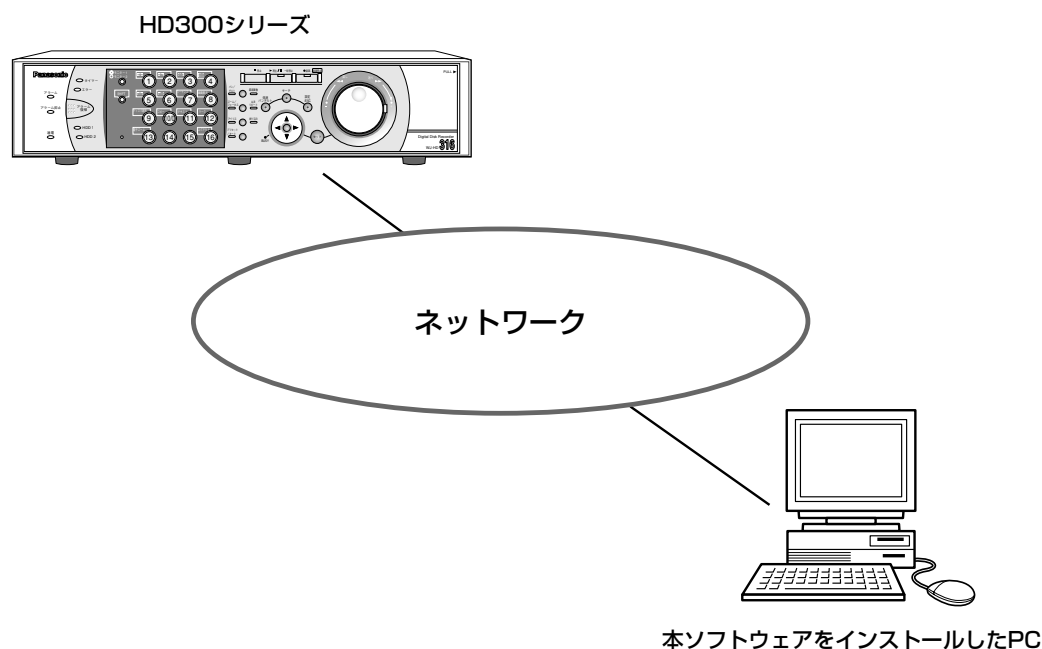
HD300シリーズ設定ツール（以下、本ソフトウェア）は、デジタルディスクレコーダー（以下、HD300シリーズ）の各種設定をパーソナルコンピュータ（以下、PC）からネットワークを経由して行うためのソフトウェアです。

本ソフトウェアでは、HD300シリーズの設定内容を新規に作成したり、設定内容の編集することができ、設定内容は設定ファイルとして保存することができます。

また、編集した設定内容をHD300シリーズにアップロードしたり、HD300シリーズの設定内容をダウンロードすることもできます。

本ソフトウェアは、HD300シリーズのすべてのバージョンに対応しています。

本ソフトウェア起動時、HD300シリーズのバージョンを選択する必要があります。HD300シリーズのバージョンの確認方法については、10ページをお読みください。



必要なPCの環境

本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つPCで使用できます。

OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional SP4 日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional SP1a 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP1a 日本語版 ※本ソフトウェアを動作させるMicrosoft® .NET Framework 1.1が必要です。 Microsoft® .NET Framework 1.1がインストールされていないPCに本ソフトウェアをインストールしようとする、自動的にインストールされます。
CPU	Intel® Pentium® III 500 MHz以上
メモリ	128 MB以上
CD-ROMドライブ	本ソフトウェアのインストール時に必要
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として10 MB程度必要 Microsoft® .NET Framework 1.1がインストールされていない場合は、インストール時に160 MBの容量が必要
ディスプレイ	1024 x 768以上の解像度 High color(16ビット)以上の色数
インターフェース	10/100 Mbpsのネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。
Adobe® Reader®日本語版	本書を参照するために必要。PCにAdobe® Reader®日本語版がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新のAdobe® Reader®日本語版をダウンロードし、インストールしてください。

※本ソフトウェアのインストールや起動は、管理者権限を持つユーザーで行ってください。管理者権限を持つユーザー以外のユーザーがインストールまたは起動した場合の動作は保証しません。

商標および登録商標について

- Microsoft®, Windows®, Windows® XPは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel®, インテル、Pentium® は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- Adobe®, AdobeロゴおよびAcrobat®は、Adobe System Incorporated(アドビシステムズ社) の商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 2000 Professional SP4 日本語版をWindows2000と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP Professional SP1a 日本語版をWindows XPと表記しています。

著作権について

本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社は如何なる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損等
- ③お客様による本製品の逆コンパイル、逆アセンブルが行われた場合
- ④デジタルディスクレコーダーからダウンロードした設定データ等のパソコンにおける消失、あるいは漏洩等によるいかなる損害、クレーム等

もくじ

はじめに

商品概要	2
必要なPCの環境	3
略称について	3
著作権について	4
免責について	4

準備

インストールする前に	6
接続する	6
HD300シリーズのネットワーク設定を行う	6
PCのネットワーク設定を行う	6
インストールする	7
起動する	9
操作画面について	11

操作

設定可能項目一覧	12
HD300シリーズの設定内容をダウンロードする	15
設定ファイルをHD300シリーズへアップロードする	17
設定ファイルを開く	19
設定ファイルを保存する	20
設定ファイルを新規作成する	21
設定ファイルのフォーマットを変換する	22
パスワードを変更する	24

その他

エラーメッセージ一覧	25
故障かな!?	27

インストールする前に

本ソフトウェアをインストールする前に、PCとHD300シリーズを接続し、HD300シリーズとPCのネットワーク設定を行う必要があります。

接続する

準備

本機とPCを接続します。

接続のしかたには以下の2通りの方法があります。

- PCとHD300シリーズを直接接続する
- 本機とPCをHUB／ルーター経由で接続する

接続のしかたによって必要なハードウェアやケーブルが異なります。接続を始める前に確認し、準備してください。接続のしかたについて詳しくは、HD300シリーズ取扱説明書 ネットワーク設定編（PDFマニュアル）をお読みください。

HD300シリーズのネットワーク設定を行う

HD300シリーズをPCの環境に合わせる場合は、HD300シリーズの前面パネルにあるボタンを使って設定を行います。

操作方法など詳細については、HD300シリーズの取扱説明書に記載されています。

「設定する」－「他の機器との通信に関する設定」－「通信」－「ネットワークの接続に関する設定を行う [NW接続設定]」の項をお読みください。

PCのネットワーク設定を行う

本ソフトウェアをインストールするPCのTCP/IPの設定をHD300シリーズの設定内容に合わせて変更します。

PCのIPアドレスは、PCのIPアドレスを「192.168.0.XX（XXは1と250を除く2～254のうちいずれか）」に設定する必要があります。

PCのネットワーク設定について詳しくは、HD300シリーズ取扱説明書 ネットワーク設定編（PDFマニュアル）をお読みください。

インストールする

HD300シリーズとPCのネットワーク設定が完了したら、本ソフトウェアをインストールします。インストールはダイアログボックスの指示に従って行います。

STEP1

HD300シリーズに付属されているCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットします。

STEP2

CD-ROM内のAdminフォルダにある「setup.exe」をダブルクリックします。
→インストールを開始するかどうかの確認画面が表示されます。

STEP3

[OK] ボタンをクリックし、画面の指示に従ってインストールを行います。
標準設定のままインストールすると、「C:\Program Files\¥Panasonic¥HD300シリーズ設定ツール」フォルダが作成され、以下のファイルがコピーされます。

- HD300admin.exe
- Label.txt
- xmlupdown.dll
- hd316.dat
- hd316_1.dat
- hd316_2.dat

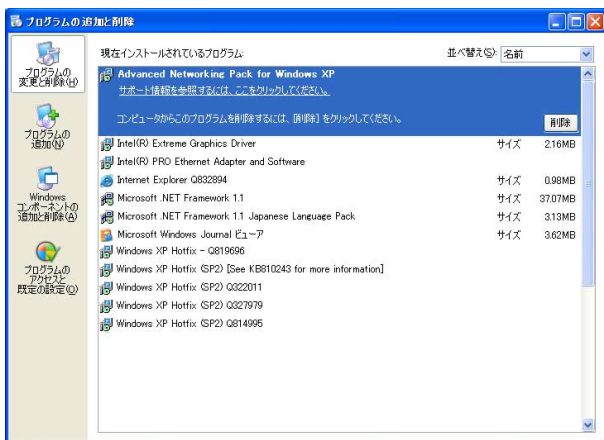
インストールが完了すると、実行ファイルがスタートメニューに登録されます。また、ショートカットがデスクトップに作成されます。

重要！

インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作できなくなります。

補足

- Microsoft® .NET Framework 1.1がインストールされていないPCに本ソフトウェアをインストールすると、自動的にインストールされます。Microsoft® .NET Framework 1.1がインストールされているかどうかは、「コントロールパネル」で確認できます。「コントロールパネル」 - 「プログラムの追加と削除」を選択し、「プログラムの追加と削除」画面を開くと、インストールされているアプリケーションが一覧で表示されます。その中に「Microsoft .NET Framework 1.1」があるかどうかを確認します。



- 本ソフトウェアを再インストールする場合は、必ずアンインストールしてから行ってください。

インストールする（つづき）

アンインストールするときは

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。

STEP1

「コントロールパネル」－「プログラムの追加と削除」を選択します。

→「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。

STEP2

「HD300シリーズ設定ツール」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

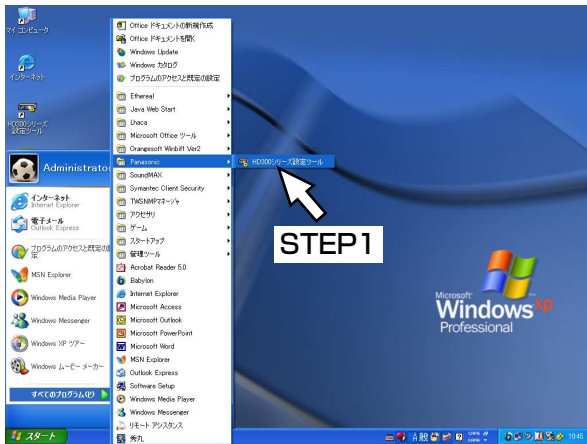
以降、画面の指示に従って操作します。

起動する

本ソフトウェアを起動します。

画面1

PCを起動した直後の画面から操作します。



STEP1

スタートメニューの「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「Panasonic」 - 「HD300シリーズ設定ツール」を選択するか、デスクトップにある「HD300シリーズ設定ツール」アイコンをダブルクリックします。

→本ソフトウェアが起動します。

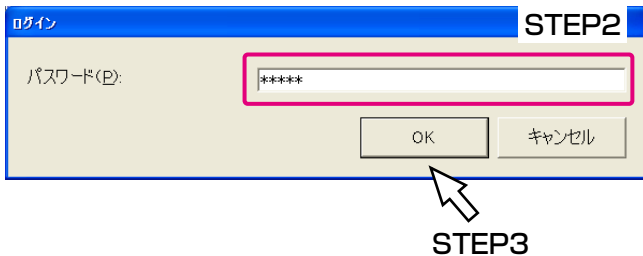
重要！

「コンピュータの管理者」権限のあるユーザーでログインし起動してください。

準備

画面2

ログイン画面が表示されます。



STEP2

パスワードを入力します。

工場出荷時は「12345」に設定されています。

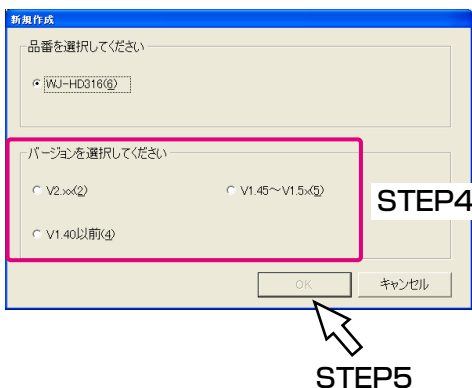
パスワードの変更のしかたについては、24ページをお読みください。

STEP3

[OK] ボタンをクリックします。

画面3

「新規作成」画面が表示されます。



STEP4

設定を行いたいHD300シリーズのバージョンを選択します。

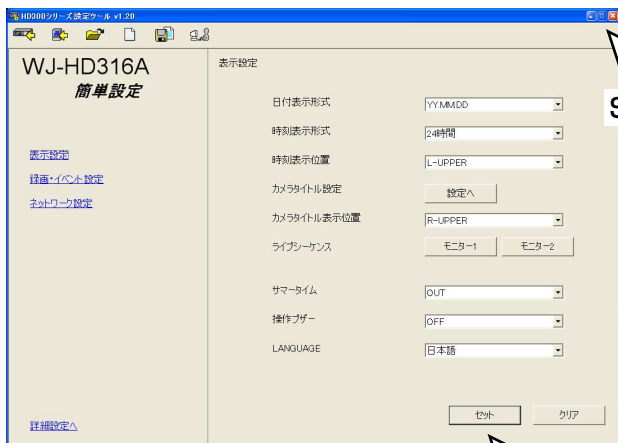
STEP5

[OK] ボタンをクリックします。

起動する（つづき）

画面4

操作画面のトップページが表示されます。



STEP8

STEP6

各種設定を行います。

STEP7

設定を変更したら、[セッティング] ボタンをクリックします。

STEP8

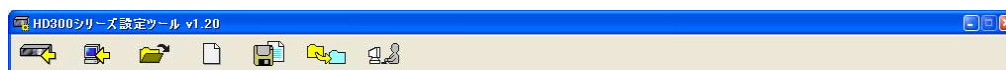
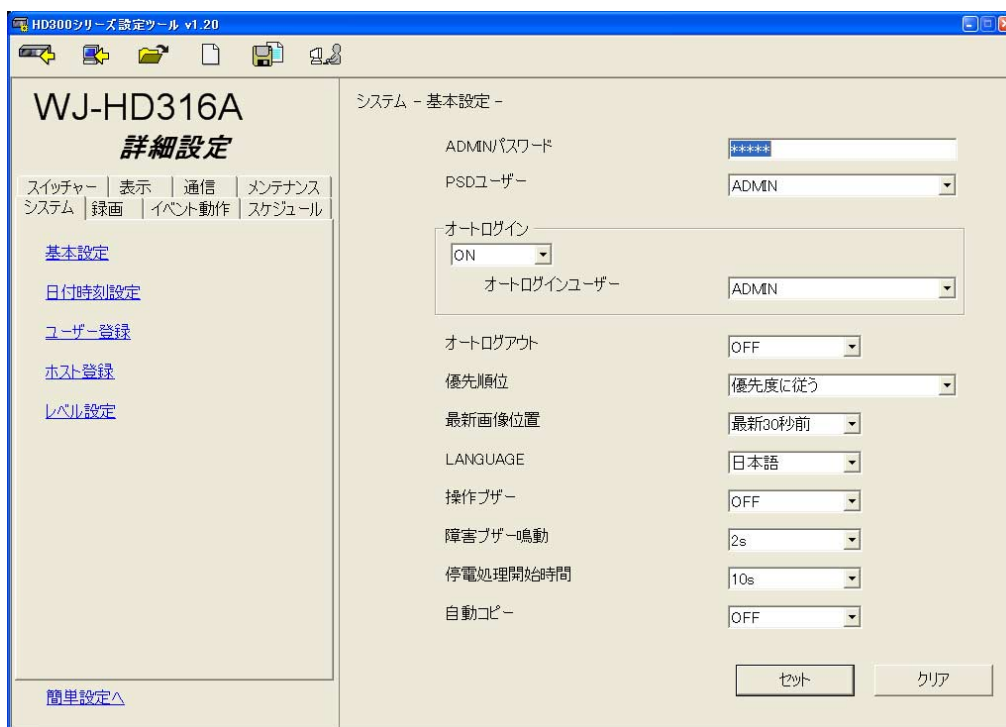
本ソフトウェアの操作を終了するときには、画面右上の [×] ボタンをクリックします。

STEP7

補足







- 上の画面はHD300シリーズのバージョンがv2.xx以降のもので、HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合や、簡単設定の「録画・イベント」にある「録画方式」(取扱説明書 ネットワーク設定編)が「ADVANCED」に設定されている場合、本ソフトウェアを起動すると、詳細設定のトップページが表示されます。
- HD300シリーズのバージョンは、HD300シリーズのSETUP MENU（詳細設定）にある「メンテナンス」の「バージョン情報」で確認できます。
また、PCからウェブブラウザを使って、セットアップメニュー（詳細設定）にある「メンテナンス」の「バージョン情報」でも確認できます。
詳しくは、HD300シリーズの取扱説明書、ネットワーク設定編（PDFファイル）をお読みください。

操作画面について




<v1.5x以前のツールバー表示>

ツールバー

-  : 本ソフトウェアで設定した内容（設定ファイル）をHD300シリーズへアップロードします。（☞17ページ）
-  : HD300シリーズから設定内容をダウンロードします。（☞15ページ）
-  : 保存した設定ファイルを開きます。（☞19ページ）
-  : 設定ファイルを新規作成します。（☞21ページ）
-  : 設定内容を保存します。（☞20ページ）
-  : 設定ファイルのフォーマットを変換します。HD300シリーズのバージョンのフォーマットをバージョンアップします。（☞22ページ）

補足

HD300シリーズのバージョンがv2.xx以降の場合、ファイルフォーマットのアイコンは表示されません。

-  : ログイン時のパスワードを変更します。（☞24ページ）


設定タブ

HD300シリーズの各種設定はこのタブで行います。設定できる項目や内容など詳しくは12～14ページをお読みください。設定タブ下の「簡単設定へ」をクリックすると、簡単設定のトップページが表示されます。また、簡単設定の画面が表示されているときは、「詳細設定へ」と表示され、クリックすると、詳細設定のトップページが表示されます。

メインエリア

設定タブで選択した設定項目の内容が表示されます。

-  : 編集した内容を確定します。

-  : 編集した内容がクリアされます。

補足

HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合、「簡単設定へ」は表示されません。

設定可能項目一覧

本ソフトウェアから設定できる設定項目を以下に記載します。

ここでは、PCからウェブブラウザを使って設定できる項目との比較表を記載します。

各設定項目の詳細については、取扱説明書 ネットワーク設定編（PDFファイル）をお読みください。

簡単設定

設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザからの操作
表示	○	○
録画・イベント	○	○
ネットワーク	○	○

重要！

HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合、簡単設定は表示されません。

詳細設定

設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザから操作
システム		
基本設定	○	○
日付時刻設定	△ 日付時刻の表示に関する設定のみ。 現在時刻の設定不可。	○
ユーザー登録	○	○
ユーザー修正／削除	○ ユーザー修正／削除はユーザー登録画面内で操作。	○
ホスト登録	○	○
ホスト修正／削除	○ ホスト修正／削除はホスト登録画面内で操作。	○
レベル設定	○	○
セーブ／ロード	×	○
録画		
録画基本設定	○	○
緊急録画	○	○

設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザから操作
イベント動作		
イベント設定	○	○
VMD設定	△ VMDのON/OFF設定のみ。 動き検出の検出範囲、感度、検出 モードの設定は不可。	○
アラーム設定	○	○
端子設定	○	○
スケジュール		
タイムテーブル	○	○
録画PROG	○	○
イベントPROG	○	○
スペシャルデー	○	○
スイッチャー		
モニター1	○	○
モニター2	○	○
ネットワーク	○	○
表示		
共通設定	○	○
モニター1	○	○
モニター2	○	○
通信		
カメラ制御	○ HD300シリーズのバージョンが 1.31以前の場合、CAM1～CAM8 を「PSD」に設定してアップロード すると、エラーになります。	○
PS・Data設定	○	○
RS485設定	○	○
RS232C設定	○	○
NW基本設定	○	○
NW接続設定	○	○
NW SNMP設定	○	○
NW NTP設定	○	○

設定可能項目一覧（つづき）

設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザから操作
NW FTP設定	○	○
NW メール設定	○	○
メンテナンス		
録画レポート一覧	×	○
ディスク情報	△ アワーマーターの警告のみ設定可。 HD300シリーズのHDDや外付け の増設ユニットの残容量などHDD 情報は表示されない。	○
バージョン情報	○	○
終端設定	○	○
残容量警告	○	○
データ消去	△ HDD自動消去のみ設定可。 手動消去やDVD-RAMディスクの フォーマットは操作不可。	○

HD300シリーズの設定内容をダウンロードする

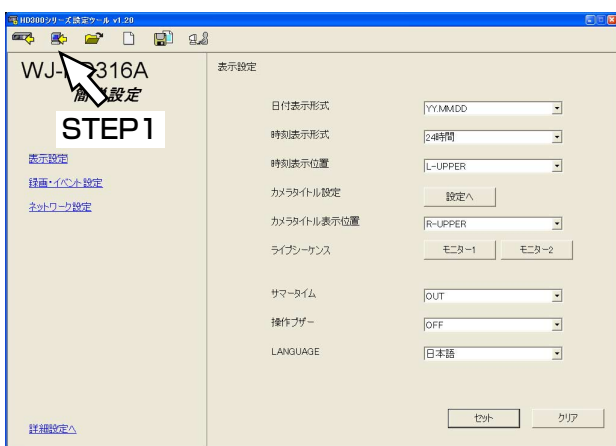
HD300シリーズの設定内容をダウンロードし、設定ファイルとして保存します。

重要！

- HD300シリーズが起動中またはシステムチェック中のときは、ダウンロードできません。
- ダウンロード時、HD300シリーズのADMINパスワードが必要になります。ADMINパスワードはHD300シリーズのSETUP MENU（詳細設定）にある「システム」の「基本設定」で確認できます。詳しくは、HD300シリーズの取扱説明書をお読みください。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

ダウンロードボタンをクリックします。

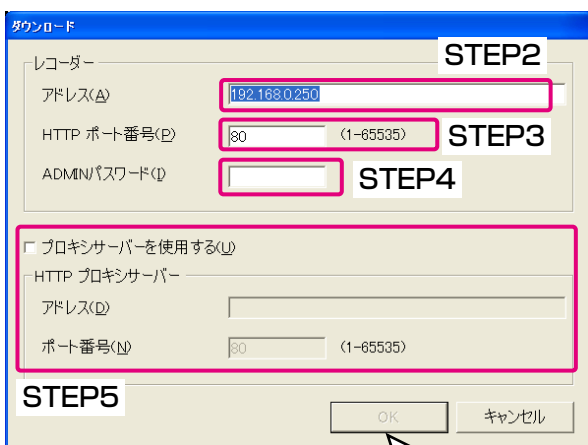
補足

左の画面（簡単設定）はHD300シリーズのバージョンがv2.xx以降のもので、HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

操作

画面2

「ダウンロード」画面が表示されます。



STEP 2

設定内容をダウンロードしたいHD300シリーズのアドレスを入力します。

STEP 3

HD300シリーズのポート番号を入力します。

STEP 4

HD300シリーズのADMINパスワードを入力します。

STEP 5

プロキシサーバーを使用する場合は、「プロキシサーバーを使用する」にチェックを入れ、「アドレス」と「ポート番号」を入力します。

STEP 6

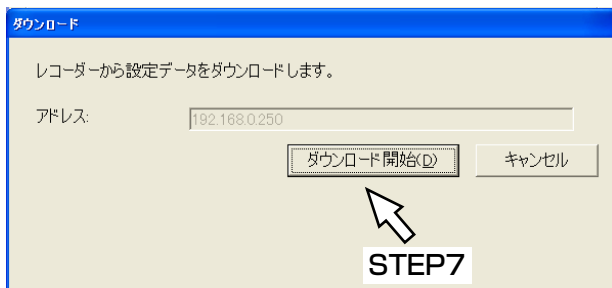
設定したら、[OK] ボタンをクリックします。

STEP 6

HD300シリーズの設定内容をダウンロードする（つづき）

画面3

ダウンロードを開始する画面が表示されます。



STEP7

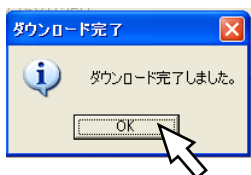
アドレスを確認し正しければ、[ダウンロード開始] ボタンをクリックします。

→ダウンロードを開始します。

操作

画面4

ダウンロードが完了すると、「ダウンロード完了」画面が表示されます。



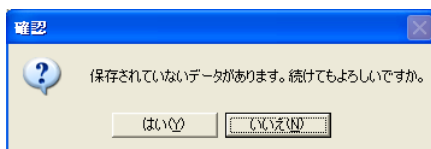
STEP8

[OK] ボタンをクリックします。

重要！

設定ファイルを編集しているときにダウンロードを行うと、以下の画面が表示されます。

ダウンロードすると、編集中の設定ファイルの内容がダウンロードした設定ファイルの内容に上書きされます。上書きしたくない場合は、[いいえ] ボタンをクリックし、編集中の設定ファイルを保存してから、ダウンロードを行ってください。



設定ファイルをHD300シリーズへアップロードする

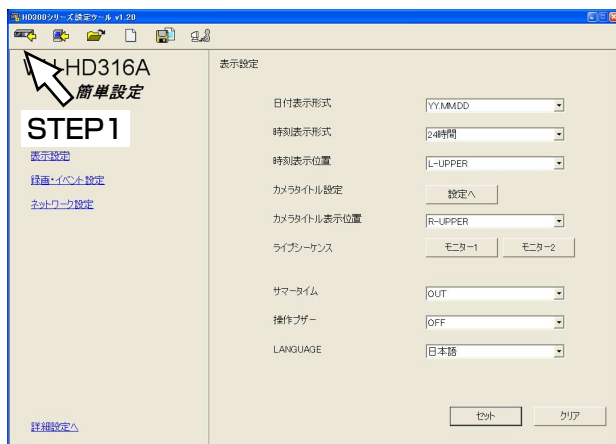
本ソフトウェアで新規作成、編集した設定ファイルをHD300シリーズへアップロードします。

重要！

- アップロード時、HD300シリーズのADMINパスワードが必要になります。ADMINパスワードはHD300シリーズのSETUP MENU（詳細設定）にある「システム」の「基本設定」で確認できます。
詳しくは、HD300シリーズの取扱説明書をお読みください。
- ネットワークに関する設定（「通信」－「NW接続設定」）を変更すると、HD300シリーズへ接続できなくなる可能性があります。工場出荷時、上記設定はアップロードしないよう設定されています。（※次ページ）
- 複数のPCから本ソフトウェアを使って、同一のHD300シリーズに同時にアップロードしないでください。
HD300シリーズにエラーが発生する場合があります。
- 「通信」－「NW基本設定」－「通信速度」を変更すると、HD300シリーズが再起動します。
- HD300シリーズが起動中またはシステムチェック中のときは、アップロードできません。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

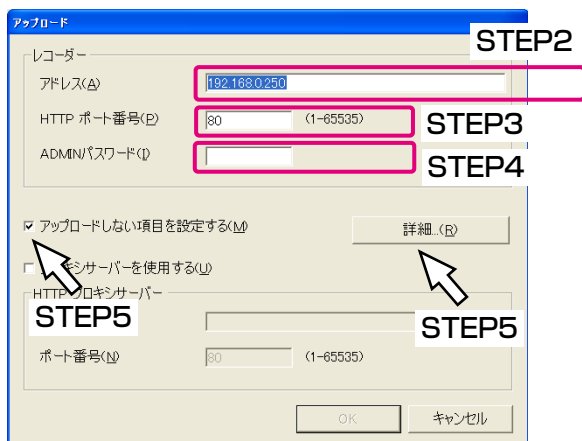
アップロードボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）はHD300シリーズのバージョンがv2.xx以降のもので、HD300シリーズのバージョンが1.4x以前の場合は詳細設定が表示されます。

画面2

「アップロード」画面が表示されます。



STEP 2

設定ファイルをアップロードしたいHD300シリーズのアドレスを入力します。

STEP 3

HD300シリーズのポート番号を入力します。

STEP 4

HD300シリーズのADMINパスワードを入力します。

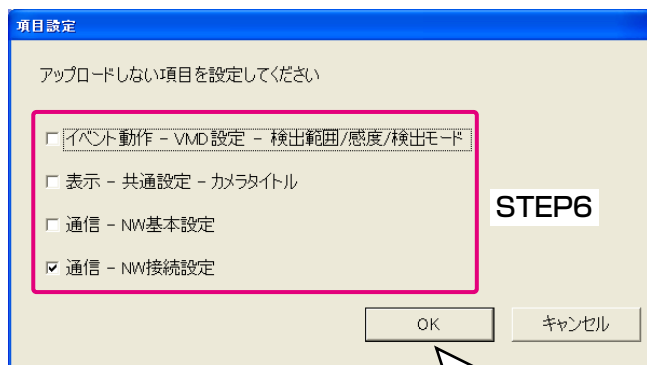
STEP 5

設定内容でアップロードしたくない項目がある場合、「アップロードしない項目にチェックを入れ、[詳細]ボタンをクリックします。
アップロードしたくない項目が無い場合は、STEP8へ進みます。

設定ファイルをHD300シリーズへアップロードする (つづき)

画面3

「項目設定」画面が表示されます。



STEP6

アップロードしたくない項目にチェックを入れます。

補足

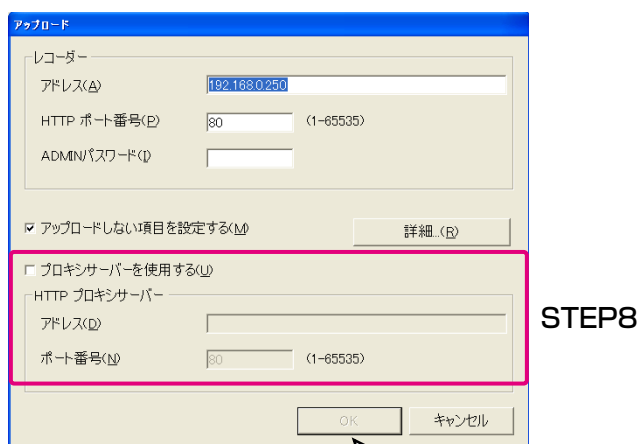
工場出荷時、「通信-NW接続設定」にチェックが入っています。

STEP7

[OK] ボタンをクリックします。

画面4

「アップロード」画面に戻ります。



STEP8

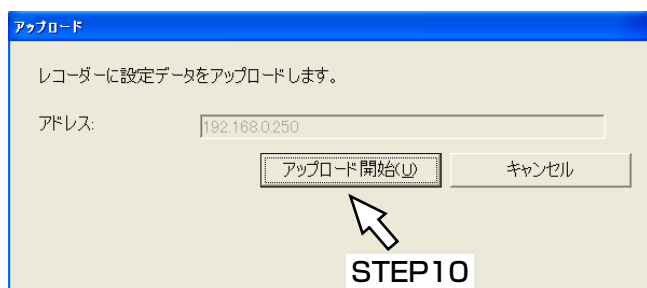
プロキシサーバーを使用する場合は、「プロキシサーバーを使用する」にチェックを入れ、「アドレス」と「ポート番号」を入力します。

STEP9

設定したら、[OK] ボタンをクリックします。

画面5

アップロードを開始する画面が表示されます。

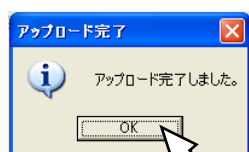


STEP10

アドレスを確認し正しければ、[アップロード開始] ボタンをクリックします。
→アップロードが開始されます。

画面4

アップロードが終了すると、「アップロード完了」画面が表示されます。



STEP11

[OK] ボタンをクリックします。

設定ファイルを開く

保存した設定ファイルを開きます。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

開くボタンをクリックします。

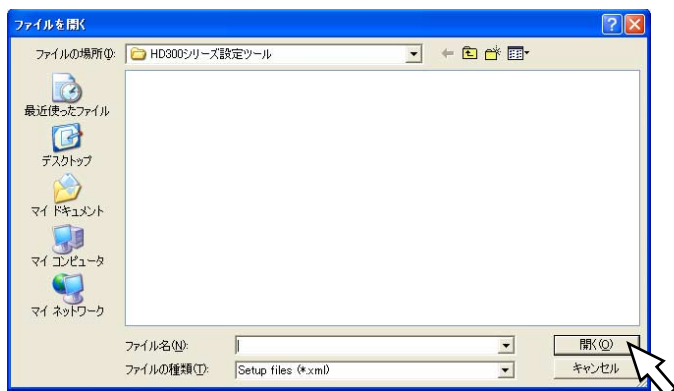
補足

左の画面（簡単設定）はHD300シリーズのバージョンがv2.xx以降のもので、HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合は詳細設定が表示されません。

操作

画面2

「ファイルを開く」画面が表示されます。



STEP 2

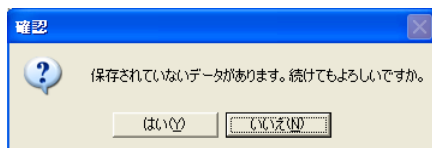
設定ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。

→設定ファイルが開き、操作画面に戻ります。

重要！

設定ファイルを編集しているときに別の設定ファイルを開くと、以下の画面が表示されます。

別の設定ファイルを開くと、編集中の設定ファイルの内容が新たに開いた設定ファイルの内容に上書きされます。上書きしたくない場合は、[いいえ] ボタンをクリックし、編集中の設定ファイルを保存してから、設定ファイルを開いてください。

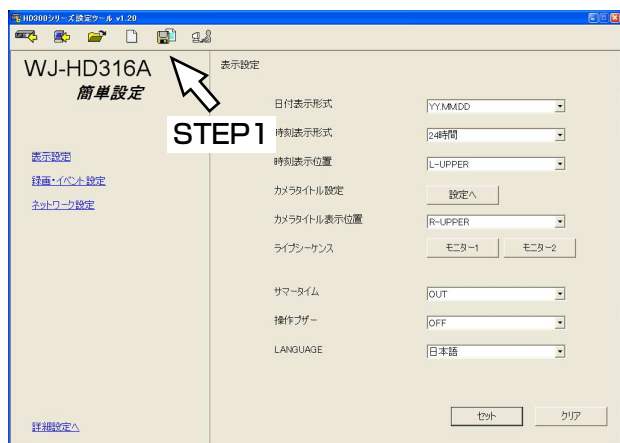


設定ファイルを保存する

編集した設定ファイルを保存します。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

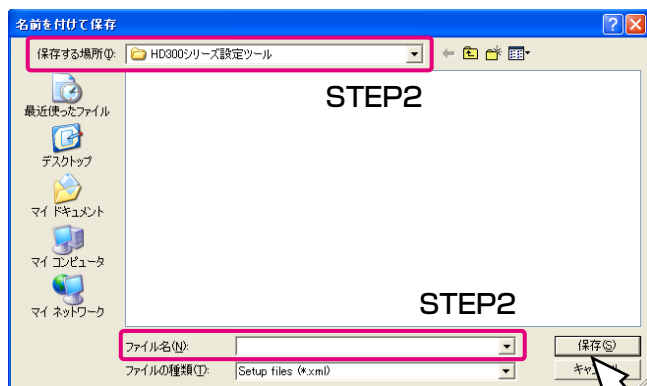
名前を付けて保存ボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）はHD300シリーズのバージョンがv2.xx以降のもので、HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

画面2

「名前を付けて保存」画面が表示されます。



STEP 2

「保存する場所」を確認し、「ファイル名」に設定ファイルの名前を入力します。

STEP 3

[保存] ボタンをクリックします。
→設定ファイルが保存されます。

補足

- 設定ファイルはxml形式で保存されます。
- ファイル名に以下の記号は使用できません。
¥ / : * ? " < > |

重要!

保存した設定ファイルをテキストエディタなどで編集しないでください。本ソフトウェアで開くことができなくなったり、HD300シリーズへアップロードできなくなる場合があります。

また、本ソフトウェア以外で編集した設定ファイルを使用した場合の動作については保証できません。

設定ファイルを新規作成する

設定ファイルを新たに作成します。設定ファイルを新規作成した場合、工場出荷時の設定内容の設定ファイルが作成されます。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

新規作成ボタンをクリックします。

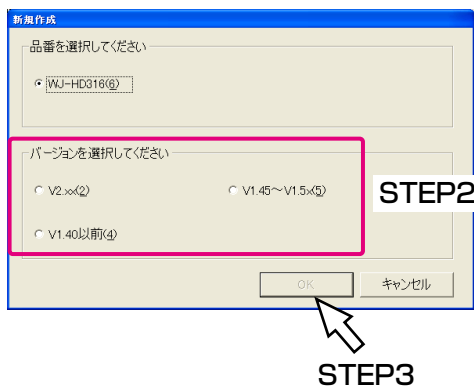
補足

左の画面（簡単設定）はHD300シリーズのバージョンがv2.xx以降のものです。HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

操作

画面2

「新規作成」画面が表示されます。



STEP 2

HD300シリーズのバージョンを選択します。

STEP 3

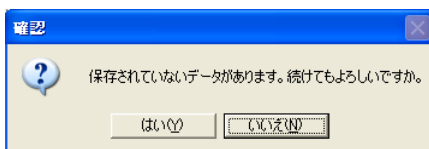
[OK] ボタンをクリックします。

→設定ファイルが新規作成され、操作画面に戻ります。

重要！

設定ファイルを編集しているときに設定ファイルを新規作成すると、以下の画面が表示されます。

設定ファイルを新規作成すると、編集中の設定ファイルの内容が新規作成した設定ファイルの内容（工場出荷時の設定内容）に上書きされます。上書きしたくない場合は、[いいえ] ボタンをクリックし、編集中の設定ファイルを保存してから、設定ファイルを新規作成してください。

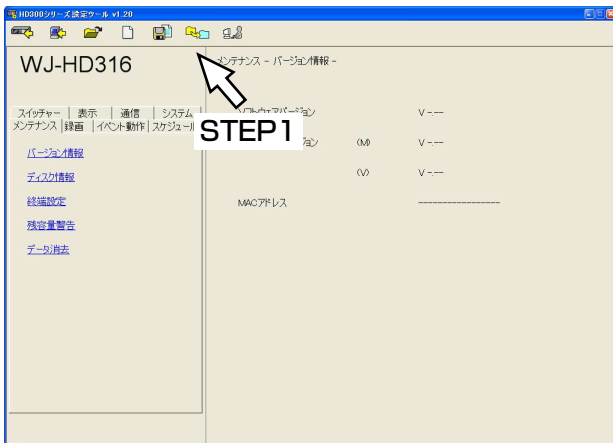


設定ファイルのフォーマットを変換する

設定ファイルのフォーマット（HD300シリーズのバージョン）を変換します。
フォーマットの変換は、HD300シリーズのバージョンがv1.5x以前の場合のみ、操作できます。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP1

ファイル変換ボタンをクリックします。

画面2

「ファイル変換」画面が表示されます。



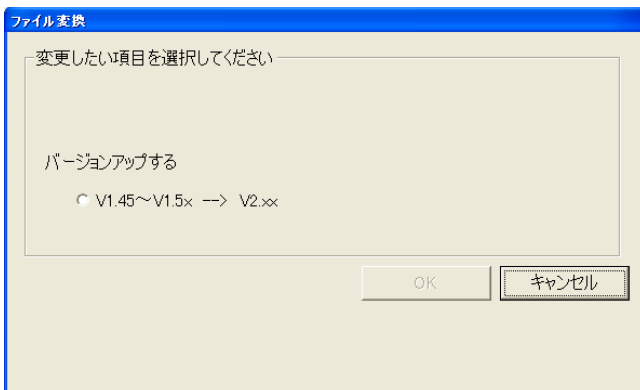
STEP2

変換したいフォーマットを選択します。

STEP3

[OK] ボタンをクリックします。

<v1.40以前の場合>



<v1.45~v1.5xの場合>

画面3

「確認」画面が表示されます。



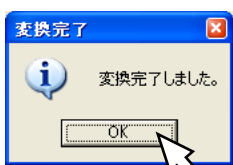
STEP4

STEP4

[はい] ボタンをクリックします。
→変換を開始します。

画面4

変換が完了すると、「変換完了」画面が表示されます。



STEP5

STEP5

[OK] ボタンをクリックします。

パスワードを変更する

ログイン時のパスワードを変更します。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP1

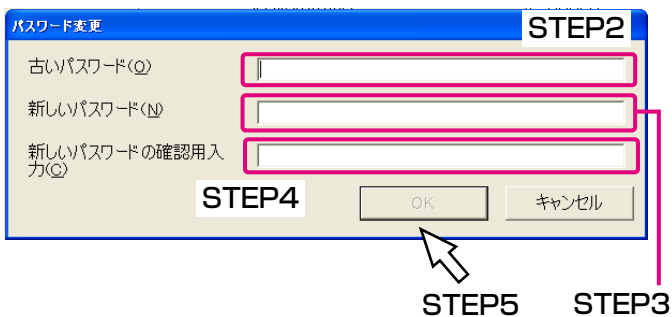
パスワード変更ボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）はHD300シリーズのバージョンがv2.xx以降のもので、HD300シリーズのバージョンが1.40以前の場合は詳細設定が表示されません。

画面2

「パスワード変更」画面が表示されます。



STEP2

「古いパスワード」に現在のパスワードを入力します。

STEP3

「新しいパスワード」に新しく設定したいパスワードを入力します。

入力可能文字数：最大32文字

入力可能文字：半角英数字

STEP4

「新しいパスワードの確認入力」に新しく設定したいパスワードを再度入力します。

STEP5

[OK] ボタンをクリックします。

→新しいパスワードが登録され、操作画面に戻ります。

エラーメッセージ一覧

起動時

メッセージ内容	原因
Label.txtが壊れているため、言語情報を読み込むことができません。読み込めなかった箇所は英語で表示されます。	画面表示用の初期設定ファイルが壊れています。読み込めなかった箇所は英語表記となります。本ソフトウェアを再インストールしてください。
起動情報の取得に失敗しました。レジストリ値が変更されている可能性があります。本ソフトウェアを再インストールしてください。	レジストリ値が変更された可能性があります。本ソフトウェアを再インストールしてください。

アップロード/ダウンロード時

メッセージ内容	原因
サーバーエラーが発生しました。	設定ファイルにエラーがある場合に表示されます。以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">●v1.31以前のHD300シリーズのSETUP MENU「通信」 - 「カメラ制御設定」のCAM1～CAM8にPSDを設定したデータを送信していませんか。●SETUP MENU「スケジュール」 - 「録画PROG」のイベント・プレ録画の時間が最大値を超えている可能性があります。
通信エラーが発生しました。	アドレスが間違っているか、レコーダーから接続を切断されたか、レコーダーから応答が帰ってこない状態です。アドレスが正しいか確認してください。アドレスが正しい場合は、接続を確認してください。ウェブ画面でレコーダーのライブ映像を表示できる場合は、レコーダーの処理が間に合わなくてタイムアウトになった可能性があります。レコーダーにアラームが連続して入っていないかなどを確認し、再度アップロードしてください。
メモリエラーが発生しました。	メモリ不足により失敗しました。他のアプリケーションを終了してから再度実行してください。それでも失敗する場合は、PCを再起動してください。
ファイル処理エラーが発生しました。	本ソフトウェアのインストールフォルダが書き込み禁止になっていないか確認してください。また、PCのハードディスク容量を確認してください。それでも失敗する場合は、本ソフトウェアを再起動してください。
パスワードが間違っています。(ADMINパスワード)	入力されたHD300シリーズのADMINパスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。
接続先のレコーダーと編集時の設定ファイルのバージョンが異なるため、アップロードすることができません。	フォーマットがv1.40以前の設定ファイルをv1.45～v1.5x以降のHD300シリーズに送信しようとした場合（その逆も）や、v1.45～v1.5xの設定ファイルをv2.xxのHD300シリーズに送信しようとした場合（その逆も）に表示されます。バージョンの異なる設定はアップロードできません。

エラーメッセージ一覧（つづき）

ファイル開く時

メッセージ内容	原因
ファイルを開くことができませんでした。	ファイルが壊れているため開くことができません。
このファイルを開くことはできません。映像方式が異なるレコーダーの設定ファイルです。	このファイルは開くことができません。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
<p>本ソフトウェアからアクセスできない</p>	<p>▶ ●ネットワークポートに10BASE-Tまたは100BASE-Txケーブルが接続されていますか？ 接続されているか、確認してください。</p>	-
	<p>▶ ●ネットワークポートの接続表示ランプが点灯していますか？点灯していない場合は、LANに接続されていないか、接続先のネットワークが正常に動作していません。 接続表示ランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合はシステムの管理者にご確認ください。</p>	-
	<p>▶ ●有効なIPアドレスが設定されていますか？ システムの管理者にご確認ください。</p>	取扱説明書 ネットワーク 設定編参照
	<p>▶ ●間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ 次の方法で接続を確認してください。 > ping “本機のIPアドレス” を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。Replyが返ってこない場合は、IP アドレス、サブネットマスクの設定を確認してください。</p>	-
	<p>▶ ●設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ システムの管理者にご確認ください。</p>	取扱説明書 ネットワーク 設定編参照
<p>▶ ログインできない</p>	<p>▶ ●正しいパスワードを入力していますか？ パスワードを確認してください。</p>	23

故障かな!?(つづき)

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
<p>本ソフトウェア起動時にインストーラーが起動する。または再インストールが必要というメッセージが表示される。</p>	<ul style="list-style-type: none">●本ソフトウェアインストール時にコピーされる初期ファイルが削除または移動、編集された可能性があります。画面の指示に従って再インストールするか、またはアンインストールしてから、再インストールしてください。	<p>7、8</p>

松下電器産業株式会社
セキュリティ本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号 電話 フリーダイヤル 0120-878-410